

2020年6月30日更新

ご存じかもしれませんが、新型コロナウイルスに対応するため国勢調査局の業務は変化しています。この期間中も各世帯は**2020年国勢調査に回答できます!** オンライン、電話、または郵送で、国勢調査員と会わなくても自分で国勢調査に回答できます。回答締め切り日は7月31日から10月31日に延長されました。

- [www.2020census.gov](http://www.2020census.gov) からオンラインで回答できます。
- 電話で問い合わせや回答ができます。[電話番号は国勢調査のチラシをご覧ください。](#)
- 国勢調査に回答していない場合、国勢調査局は7月22日の週に固有IDを記したハガキをお送りします。
  - ハガキには回答用紙が含まれていないので、必ずオンライン上、または国勢調査局に電話して回答してください。
  - 既に回答用紙を郵便で受け取っている場合は、その回答用紙を使って回答を郵送できます。しかし、この時点で回答していない世帯に対し、国勢調査局が新たに回答用紙を郵送する計画はありません。
- 国勢調査局は6月24日から7月3日の間に、郵送先が私書箱しかない人に向けて、地元郵便局に通知ハガキを送付します。
  - ハガキは、国勢調査員がじきに国勢調査の案内状を配布するか、今後調査のため訪問することをお知らせするものです。またハガキには、2020年の国勢調査にオンラインや電話で回答する方法についての情報が載せられています。各世帯は案内状を受け取ったらできるだけ早く、2020年の国勢調査に回答しなければなりません。
  - 私書箱で郵便を受け取った世帯は、調査に回答する時、その回答が郵便を受け取る場所ではなく、実際の生活拠点と関連付けられるよう、住所(私書箱番号ではない)を記入しなければなりません。各世帯はオンライン上で英語かその他12の言語で、または同封の国勢調査IDを使って、あるいは郵送された回答用紙に記入し返信して回答できます。

回答方法と言語支援を受ける方法については、以下のファクトシートをご覧ください。

以下は国勢調査局の業務変更に関する最新情報です。

- オンライン、電話、また回答用紙の返信による回答の締め切り日は7月31日から10月31日に延期されました。
- 住所不定の人は、国勢調査員が9月22日から24日にかけて訪問する時の滞在場所で集計されます。国勢調査員は個人防護具(PPE)とソーシャルディスタンスに関する最新の公衆衛生に関するガイダンスに従います。
- 9月3日から28日にかけて、国勢調査員はキャンプ場、RVパーク、マリーナ、またホテルに滞在していて、普段から他の住居を持たない人を集計します。
- 国勢調査局は6月14日からUpdate Enumerate業務を再開します。これらの地域は地理的に辺りな場所にあるので、各世帯にオンライン、電話また郵送での回答を勧める代わりに、国勢調査員が対面で回答を集めます。6月14日から7月29日にかけてこの業務を実施します。
- 国勢調査員が未回答の世帯を一軒ずつ訪問する追跡調査の開始は延期されます。ほとんどの地域では8月11日まで延期され、10月31日に終了する予定です。

- 国勢調査局は7月中旬から、国内6つの地域国勢調査事務所(ACO)を再開し、2020年の国勢調査にまだ回答していない世帯への聞き取り調査を始める予定です。
  - 国内ほとんどの場所では、未回答者への追跡調査を8月まで実施しないので、これは早めの再開となります。
  - 早めに再開する6つのACOについては7月上旬に発表します。
  - 第二段として7月下旬に追加で再開される地域国勢調査事務所についても発表があるかもしれません。
  - 国勢調査員は全員ソーシャルディスタンスの仕方について訓練を受けています。彼らは個人防護具(PPE)の配布を受け、その使用については地元のガイドラインに従います。
- 未回答者の追跡調査での再面談: 地域によっては、国勢調査員全員が国勢調査局の訓練に従い、適正に業務を実施したか確認するため、二人目の国勢調査員が自宅を手短に訪問し聞き取りを行う場合があります。この二度目の面談は、家を最初に訪問した国勢調査員とは別の調査員が行います。8月12日から10月31日の間に、未回答者追跡調査の二度目の面談を予定しています。国勢調査員は全員、名前、顔写真、米商務省の透かしと有効期限が記載された公式のIDバッジを携帯しています。
- 国勢調査局のモバイル調査アシスタンス(MQA)プログラムは修正されました。国勢調査局は回答率の低いエリアで、MQAのスタッフが直接国勢調査の支援を再開できるかもしれないと予想しています。MQAに関わる国勢調査局のスタッフは全員、個人防護具(PPE)とソーシャルディスタンスに関する地元のガイドラインに従います。
- 国勢調査局は2020年10月にかけてコミュニケーションキャンペーンを続けます。新たに33の言語で広告キャンペーンを視聴者に届けるので、英語以外の言語数は計45ヶ言語に増えました。印刷版とデジタル版の広告言語の増加は、過去に数え落としがあった人口エリアを集計する助けになります。

### キャンパスの外で暮らす大学生の集計

学校の閉鎖やリモート学習への切り替えにより、学生が早めに帰省した場合も、必ず2020年の国勢調査で適正に集計されるようにするため、国勢調査局は多数の学生がキャンパス外で暮らす大学にも足を運びます。

- 国勢調査局はキャンパス外で暮らす学生がすでに大学に提供した基本的情報を大学に尋ねて助けを求めます。
- 国勢調査局のスタッフは6月16日を皮切りに、大学職員に少なくとも学生のフルネーム、生年月日、現住所と代わりの住所を尋ねます。この情報にアクセスすれば、国勢調査局は調査の重複回答の回避や、(他の場所で同一人物の記録が他にない場合は)学生の集計を含め、適正な場所で確実に学生を集計できます。国勢調査局が集計する他のすべての情報と同様、個人情報には法律で保護されています。
- [国勢調査局から大学の総長宛ての手紙を見るにはこちらから](#)

### 国勢調査局の求人募集

国勢調査局は引き続き国勢調査員と臨時職員を募集しています。 [どのカウンティの国勢調査局にまだ募集があるかを見るにはこちらから](#)

さらに詳しい情報は [www.CountUsIn2020.org/covid-19](http://www.CountUsIn2020.org/covid-19) をご覧ください。